

# 漬物製造業高齢者雇用推進ガイドブック別冊 高齢期のワークライフを 充実させるために

## ツール集



平成26年12月

全日本漬物協同組合連合会  
漬物製造業高齢者雇用推進委員会

## ツール集の使い方



### ツール1

## 先輩のアドバイス ～定年前から取り組んでおきたい準備

- 現在、再雇用で働いている高齢者の方々に、自身の経験を踏まえ、定年前にしっかりと準備しておくべきだと思ふことを取材し、まとめたものです。
- 主に、これから定年を迎える従業員が、定年後のワークライフを充実させるための準備を考える題材として活用してください。定年後の働き方に向けた準備は、一朝一夕にできるものではありません。準備にはある程度時間が必要です。従業者が定年を迎える直前ではなく、早めに考える機会を作ることが大切です。



### ツール2

## 職場で必要とされる高齢者になるための チェックリスト

- 会社や職場から評価の高い高齢者の方々の働く姿勢や行動などを整理して、チェックリストとしてまとめたものです。
- 高齢者の方々の意識改革を図るツールとして活用してください。また、これから定年を迎える従業員の方々に対する教育ツールとしても活用いただけます。



### ツール3

## 育成の上手な高齢者の特長

- 若年者(後輩を含む。以下同様)の育成が上手だという評価を受けている高齢者の方々を取材し、その共通点をまとめたものです。
- 若年者の育成の方法がわからないという悩みを抱えている高齢者は少なくありません。高齢者が、育成のセオリーを学ぶ題材として、本ツールを活用してください。





ツール1

## 先輩のアドバイス ～定年前から取り組んでおきたい準備

定年後も元気に職場で活躍している先輩が、定年前から取り組んでおきたい準備についてアドバイスをくれています。これら5つの準備は、一朝一夕にできるものではありません。高齢期のワークライフを充実させるために、今から考え、取り組んでおきましょう。

### 定年前から取り組んでおきたい5つの準備

- ① 健康維持のための準備
- ② 経済面の準備
- ③ 仕事とプライベートのバランスを保つための準備
- ④ 定年後の働き方のプランや心構えをつくる準備
- ⑤ 自分自身の価値を高めるための準備

## 先輩のアドバイス

### ① 健康維持のための準備



- 定年以降もいい仕事をするためには、健康が必要。そのためには、日頃の自己管理が大事(62歳男性)

### ③ 仕事とプライベートのバランスを保つための準備



- 若いうちに仕事以外にやりたいことを見つけておくとうい(63歳女性)
- 趣味に熱中することでストレスの解消になる。仕事とプライベートをしっかりと区別することが大事(62歳男性)

### ⑤ 自分自身の価値を高めるための準備



- 身につけたい技術や資格があるのなら、できるだけ早めに取りかかっておく方がよい(63歳女性)
- 職場で頼りにされる“何か”を持つこと。「あの人に聞けば大丈夫」「あの人はこれについて一番」というものを持っておくとうい(61歳男性)

### ② 経済面の準備

- 定年の2年くらい前に年金の講習会に参加したが、もう少し早い時期に受講できればと思った(62歳女性)
- お金の心配をしながらでは、精神的にもよくないし、いい仕事ができないので、早めにリスク対応しておくことが大切(62歳男性)



### ④ 定年後の働き方のプランや心構えをつくる準備

- 定年前に定年後の働き方について会社と話し合うが、定年の間際では遅い。もう少し早い時期から自分でも考えておくべきだった(61歳男性)





ツール2

## 職場で必要とされる高齢者になるための チェックリスト

### (1) 職場の目標達成に貢献しようとする姿勢

- 会社や職場の目標を理解している
- 職場での自分の役割を意識して仕事に取り組んでいる
- 職場のメンバーと助け合い、協力しながら業務に取り組んでいる
- 皆が嫌がる仕事や面倒な仕事でも率先して取り組んでいる
- ミスをしないよう、自分なりに仕事の進め方を工夫している

### (2) 環境変化へ適応する柔軟な姿勢

- 定年前の役職や立場を引きずっていない
- 「昔は～だった」というように、古いやり方や価値観にこだわらない
- 上司が年下であっても、その立場を尊重し、サポートしていこうという姿勢がある

### (3) 職場での人間関係を大切に作る姿勢

- 明るく、朗らかに周囲と接し、仕事に取り組んでいる
- 職場のメンバーに対し、自分から声をかけるなど、コミュニケーションを図っている
- 年下の上司に対して、自ら積極的にコミュニケーションをとっている
- 業務に不慣れな人に対しても、上手にフォローすることができる

### (4) 自分を磨き続ける姿勢

- 新しいことでも尻込みせず、前向きにトライしようという姿勢がある
- 仕事に必要な技術や技能を高めていこうという姿勢がある
- 世の中の動きや情報には常に関心を持っている

### (5) 健康を維持していく姿勢

- 規則正しい生活を心がけている
- 自分の健康状態には常に気をつけている
- 体調が悪いときにムリをすることはしない
- 悩みや困ったことがあっても一人で抱え込まない



**ツール3 育成の上手な高齢者の特長**

漬物製造業の様々な職場で、後輩の育成が上手だと評価されている高齢者の方々に、教え方のコツをたずね、その共通点をまとめました。後輩の育成を行うときの参考にしてください。

図-1 育成の上手な高齢者の特長

**育成の上手な高齢者の特長**

**育成を行う上で大切にしている姿勢**

**1. 相手との信頼関係を築く**

- コミュニケーションを大切にする
- 自分自身も学び続ける

**2. 相手を尊重する**

- 古い価値観を押しつけない
- 一人ひとりの個性を見極める

**3. 職場全体で育成をしていく**

- 職場全体のチームワークを大切にする

**育成の基本的な流れ**

- ① やってみせる
- ↓
- ② 具体的に説明する
- ↓
- ③ やらせてみる
- ↓
- ④ 成長を認めほめる
- ↓
- ⑤ 更にレベルアップを図る

次のページに続きます。

**「育成の上手な高齢者の特長」のポイント**

**ポイント1 育成を行う上で大切にしている姿勢**

育成が上手な高齢者は、3つの姿勢を大切にしているという点で共通しています。

**1. 相手との信頼関係を築く**

- 後輩を育成するためには、教える側と教えられる側との間に信頼関係を築くことが必要です。日常のコミュニケーションを通じて、相手のことをよく理解すること、自分のことを相手に理解してもらうことに努めています。
- 自分自身の技能、技術、知識を高める努力をし続けることで、後輩からの信頼を獲得しています。

**2. 相手を尊重する**

- 育成の場面では、相手を尊重する姿勢を大切にしています。その姿勢が、一人ひとりの個性や価値観を大切に、それらに合わせて育成のしかたを考えるという育成スタイルに反映されています。
- 自分の考え方や価値観を押しつせず、後輩の考え方や価値観を理解しようという姿勢を持っています。

**3. チームワークの重要性を伝える**

- 職場全体のチームワークの重要性を後輩に理解してもらうことを心がけています。仕事は一人で完結するものではなく、前工程、後工程との連携の重要性を忘れずに指導しています。

**ポイント2 育成の基本的な流れ**

育成の基本的な流れは、図-1のとおりです。図-1「育成の基本的な流れ」の中で、②、④、⑤では、以下の点が特に重要なポイントです。

**② 具体的に説明する**

- 経験の浅い人にはできるだけ丁寧に、わかりやすく説明し、ある程度経験のある人には、自分で考えさせて、必要であればアドバイスをするというように、その人に応じて説明のしかたを変えています。

**④ 成長を認めほめる**

- ほめることをとても大事にしているのも、育成上手な高齢者の共通点です。ほめるコツは、“その場でほめる”“その人にとって少しレベルの高いことができたときにほめる”ことです。

**⑤ 更にレベルアップを図る**

- 育成上手な高齢者は、後輩の成長度合いをよく観察しています。任せている仕事が多分なレベルでできるようになったら、次のステップとして今の仕事より少し難しいレベルの仕事に挑戦してもらうように仕事の任せ方を工夫しています。